

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

■使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中央区 相生町 二丁目【大晶ビル】	階数	地上9F
建設地	神戸市中央区相生町二丁目3番4外7	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、病院、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年7月30日
敷地面積	322 m ²	作成者	建築設計工房OKAMOTO 岡本 健志
建築面積	282 m ²	確認日	
延床面積	2,419 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.6

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

3 CASBEE神戸 の重要項目		
バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
	Q-2/2.4 信頼性 2.8	
配慮の概要 0	配慮の概要 0	配慮の概要 0
その他の配慮事項 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される